

学校だより

緑 風

〈いよくふう〉

校訓 継続は力なり

鴻巣市立吹上中学校

学校だより「緑風」は、毎月本校HPに掲載しています。

本校HP <https://fukiage-j-konosu.edumap.jp/>

令和6年4月8日(月) 第1号

自らの力で未来を拓く吹中生

校長 二瓶 亮



桜の花に迎えられながら、令和6年度がスタートしました。私は本校で3年目を迎えることとなりました校長の二瓶 亮（にへい まこと）です。本年度も教職員と共に、吹中生の笑顔と感動があふれる学校作りを、保護者の皆様、地域の皆様からの御支援、御協力を得ながら進めていきたいと考えています。よろしくお願いいたします。

さて、春は新しい出会いに期待が膨らむ季節です。中学校には新入生が期待と不安を抱えて入学してきます。そして、2年生、3年生に進級した生徒たちは新たな目標を胸に、前向きな気持ちと程よい緊張感を持ってスタートを切ります。本日104名の新入生を迎え、新2年105名、新3年生90名 合計299名の生徒たちと38名の教職員で78年目の吹上中学校が始動しました。入学・進級にあたり、生徒たちは一人一人が新たな決意や夢を抱いていることと思います。その思いを実現するために自ら行動する、仲間と磨き合う、周りから応援される吹中生となるよう、これからの学校生活を充実させて欲しいと願います。

そんな吹上中学校での学校生活の指標となるよう、本校の学校教育目標及び目指す生徒像を本年度も以下のように設定しました。

学校教育目標

『自らの力で未来を拓く生徒の育成』

目指す生徒像

○主体的に学び続ける生徒 ○人間性豊かな生徒 ○自己実現できる生徒

これから先の社会は将来の見通しが立てにくく、予測不能であるといわれており、このような社会をたくましく生き抜くためには、これまでの常識にとらわれず、物事を多角的に見たり、様々な視点から考えたりする力が必要です。また、多様性が求められる社会の中で、他者と協働して正解のない課題に対して、根拠に基づく納得解を生み出す力も必要とされます。本年度も吹上中学校では、自ら課題を持ち、探求していく経験を積みながら、自らの力で自分の未来を切り拓く生徒になって欲しいという願いを込めて教育活動に取り組んでいきます。

当然ですが、主役となる生徒たちにその気持ち、行動力がなければ、この学校教育目標は絵に描いた餅になってしまいます。吹中生には目指す生徒像に掲げた大切な3点を意識した学校生活を送って欲しいと思います。また、中学校には様々な考え方、意見を持った生徒たちが通ってきます。思い通りにいかないことの方が多いです。しかし、新しい仲間や新しい先生たちとの出会いは、きっと生徒たちにとって新しい変化や成長をもたらしてくれることでしょう。

期待と不安。その気持ちも大切にして、互いに磨き合い、高め合いながら自分を成長させ、仲間とともに78年目の吹上中学校の歴史を紡いでいってほしいと思います。5月には早速、吹上中三重大行事の一つ「体育祭」があります。毎年、各学級が優勝を目指して団結力を高め、他の学級との競い合い、磨き合いの中で、学年の雰囲気も盛り上がっていきます。吹中生が仲間との協力や磨き合いを通して成長していく瞬間が見られる本校自慢の学校行事です。今年はどうなるドラマが生まれるのか、保護者の皆様にとってどんなパフォーマンスを御覧いただけるのか、今から楽しみです。

私は、校長として、「**学校の主役は生徒であり、学校は生徒たちが将来生きていく上で必要な力を育ていく場所**」という学校の原点に帰り、自らの力で未来を拓く生徒の育成を目指して本校の教職員の力を結集し「共通行動」をキーワードとして、全力で学校経営を行ってまいります。保護者、地域の皆様、今後ともより一層の御支援、御協力をよろしくお願いいたします。